

2021年3月19日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 野上 誠
(コード番号 8439 東証1部)
問合せ先 広報IR部長 山下 圭輔
(TEL03-5209-6710)

屋根置き太陽光発電事業を展開する第五日本ソーラー電力合同会社の出資持分の取得について

当社は、屋根置き太陽光発電事業を展開する第五日本ソーラー電力合同会社(以下「第五日本ソーラー」)への出資持分を有する第二電力株式会社(本社:大阪府大阪市中央区、代表取締役 会長兼社長 岡本晋、以下「第二電力」)から、当該持分取得に関する契約を締結いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

第五日本ソーラーは、第二電力およびJFE エンジニアリング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大下元、以下「JFE エンジニアリング」)が共同で出資する太陽光発電事業者であり、工場や事業所の屋根を賃借し、太陽光発電設備を敷設する屋根置き太陽光発電事業を全国 273 カ所、出力 22MW の規模で展開しております。今般、第二電力が有する出資持分 51%のうち 49%を当社が取得することで、今後も更なる太陽光発電事業の拡大を推進してまいります。

第五日本ソーラーが保有する太陽光発電設備等は、対象となるすべての建物が新耐震基準の条件をクリアしていることに加え、台風や洪水等の災害リスクを回避するための綿密なシミュレーションを踏まえ、これまで大きな自然災害を受けることもなく、安定した発電実績を残しております。

当社は、2012年より太陽光発電事業を手掛けており、近年では、豊富な発電実績を有する国内の太陽光発電所を取得しているほか、お客さまの使用する建物の屋根上に無償にて設置した太陽光発電設備より、発電した電力量に応じて利用料を支払う第三者所有モデルの拡大にも注力しております。

共同出資者であるJFE エンジニアリングとは、当社と共同で設立した太陽光発電事業会社を通じて7カ所の太陽光発電所を展開しているなど、多岐にわたる事業において豊富な協業実績があります。第二電力は、太陽光発電システムや水素インフラ設備、バイオマス処理、半導体製造装置を手掛ける長州産業株式会社(本社:山口県山陽小野田市、取締役社長 岡本晋)のグループ会社として、工場や倉庫の屋根などに太陽光発電設備を設置する発電事業を展開しており、既に累計1,500カ所の屋根に太陽光発電設備を設置しているなど、豊富な実績を有しております。

第二電力が推進する屋根置き太陽光発電事業は、土地の造成等が不要であり、環境負荷も極めて少ない再生可能エネルギー事業であります。当該事業の拡大により、2050年までにカーボンニュートラルを目指す日本政府の目標に対して、更なる貢献ができるものと考えております。

今後も共同出資者であるJFEエンジニアリングおよび第二電力とは、それぞれの強みを活かしたシナジーを発揮してことにより、国内において多数存在する未利用の屋根を活用した太陽光発電事業を更に拡大してまいります。

【第五日本ソーラーの導入事例】



【会社概要】

社名	第五日本ソーラー電力合同会社
事業資産	273カ所
出力	22MW
株主	JFEエンジニアリング株式会社(49%) 東京センチュリー株式会社(49%) 第二電力株式会社(2%)
設立年月	2018年2月

以上